

6 桜花学園高等学校

自由曲：無伴奏女声合唱のための「風の影・樹の影」から 風の影

○課題曲○

- 積極的で自主的な、自発的な音楽です。フレージング（どこに向かっているのか）が適切で構築感があります。わずかな rhythm の乱れがないわけではないですが、「何をしたいのか」よくわかる演奏でした！
- 言葉の意味がよく伝わってきました。あれだけのシラブルの量を、よく言葉としてまとめて音楽に乗せたと思います。音楽に勢いがあり、魅力がありました。
- 透明感の有る音色で伸びやかに演奏していましたね。
メゾ・アルトパートがしっかり声がまとまって、良く響くのは Good！
だから、全体のバランスが良いんですね。言葉も大変、クリアーでした。
- フレーズや言葉の端々でみせる立体的な余韻が素敵です。骨太とも思える発声でしっかりと構築していました。若干アプローチが単調で、一方的にみなさんから発信し続けているのが残念。
時には陰りとか、綱渡り的なフレーズが出てくると、聴き手のこちら側から耳を、心を乗り出して聴きたくなる、そうした曲想の変化も欲しい。
- 声、パートの揃えがよくできていて、訓練がすばらしい
- Eの音楽表現がよいので、曲に表情が出ていますね。
アウフタクトでは、リズム的につっこみすぎない注意を。また、フレーズ処理の研究をさらにしてみてください。

○自由曲○

- 表現を少し響きに頼りすぎている点が気になります。特に弱奏の表現にバリエーションを、gliss.の行きついた音（特に↗の方向）をもう少し明確にする方がフォルムがしっかりするかも。
- ドラマチックな曲を熱演しました。がんばりましたね。意図なさったのかもしれませんが、課題曲で聴かせてくれたのびやかな表情が、この曲では引っ込んでしまっていて、とても無表情になってしまったのは惜しい。どういう内容の曲にも表情は必要です。
- 各々のパートがしっかり響いて、充分存在感を主張できるので、作品の特徴を強烈に表現できていた。皆さんの良さが出せる選曲でした。
- よく練られた、曲調を的確にとらえた演奏。よくそこまで見事に表出できるまで練習を積み重ねましたね。作品を見事に自分たちのものになっているのは素晴らしい！
- 中音域のトーンがよく揃っています。難曲をここまでよく仕上げました。
ことばをもう少し、大切にできこえさせる工夫をするとよいと思います。
やわらかい表現の訓練をさらにするとよいと思います。